

TLD サステナブルエネルギー投資事業有限責任組合への出資について
～「ゼロエミッション東京戦略」カーボンニュートラル目標に向けた取り組み～

東銀リース株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 藤末 浩昭、以下、「当社」）は、2023年9月28日に東京都が再生可能エネルギー発電所やクリーンエネルギー拠点等の整備促進を目的として創設した TLD サステナブルエネルギー投資事業有限責任組合（以後「本ファンド」という）へ出資したことをお知らせいたします。

本ファンドでは、株式会社L o o o p（東京都台東区、代表取締役社長 森田 卓巳）及び子会社の株式会社L o o o pコミュニティ（東京都台東区、代表取締役社長 高杉 翔太）がスポンサー、株式会社L o o o pコミュニティが投資助言業者、東京都がアンカーインベスターとなり、株式会社センコーコーポレーション（三重県四日市市、代表取締役社長 太田 和人）、株式会社L o o o pとともに、当社は本ファンドに対してLP出資を実行しました。

東京都は、2021年3月に「ゼロエミッション東京戦略 2020 Update&Report」を発表し、2030年までに都内温室効果ガス排出量を50%削減する「カーボンハーフ」を表明。また、2021年11月には、「国際金融都市・東京」構想2.0を発表し、「サステナブルファイナンスの促進」を進める為の施策の一つとして「サステナブルエネルギーファンド」を創設。本ファンドを通じて、官民連携により再生可能エネルギー発電所やクリーンエネルギー拠点等への投資活性化の先行事例となるような取組の実現を目指します。

当社は、2022年4月からスタートした第9次中期経営計画において、再生可能エネルギー・脱炭素事業を注力ビジネス領域として掲げております。このような取組を通じて、今後も気候変動への対応や地球環境保全の実現に貢献してまいります。

<案件概要>

出 資 先	TLD サステナブルエネルギー投資事業有限責任組合
投 資 対 象	国内の再生可能エネルギー事業、クリーンエネルギー拠点及び関連事業
ス ポ ン サ ー	株式会社L o o o p、株式会社L o o o pコミュニティ
投 資 助 言 業 者	株式会社L o o o pコミュニティ

<投資対象>

運 営 会 社	豊富 Wind Energy 合同会社
発 電 施 設 所 在 地	北海道天塩郡豊富町
発 電 方 式	風力発電
発 電 出 力	約 30,000kW
運 転 開 始	2024年4月（予定）

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】
東銀リース株式会社
ストラクチャードファイナンス部
TEL：03-3537-8053